

Freude

vol. 18-12 2025. 2. 5. wed!

2/12 (水) 18:30 小田北
 19 (水) 18:30 天王寺区民
 26 (水) 18:30 小田北
 3/5 (水) 18:30 東海田教会

バス 大森 護さんのこと

バスの大森護さんが 2025 年 1 月 30 日、旅立たれました。

2010 年第九からの入団。正真正銘「バス」の響きの持ち主で、バスみんなから頼りにされて、新入団の方はいつも大森さんの隣で歌って練習していました。奈良にお住まいで、地元の活動も忙しくされていて、練習を休むこともありましたが、それだけに、大森さんが来てくださると「大森さ～ん！」とみんな目がハートになってました。



2010 年の第九は、フロイデ合唱団・外山雄三先生指揮でのラストコンサート。合唱団も、フロイデ合唱団から大阪フロイデ合唱団への移行時期でアレコレバタバタしてました、その後、大阪フロイデ合唱団になってからも、常に探検のような手探り活動(^^; 団がいちばん右往左往してたときに入ってくれた大森さんは、この団をいつも深く愛してくださっていました。派手に動くことは好まれず、いつもそおと「それ、できるよ。やっとかか？」って、さりげなく分担してくださいました。コロナ禍以降の練習 CD は大森さんが全部段取りしてくれていました。「次の曲」が発表されると、いろんな演奏音源を集めてきてくれて「参考演奏にはどれがいいかなあ」とか、パート音取り音源も探してきてくれて「これダウンロードフリーの分やから大丈夫やで」って、さらさらダビングしてくださって。

2024 年の演奏会に向けての練習のときから体調を崩しがちでしたが、できる限り練習に参加されてました。それでも「咳が出だしたら止まらないねん、ステージで咳出たらあかんし」と、直前でステージは断念。でも「ゲネプロから聴きに行くよ」「打上パーティも出る！」「写真も欲しい！」と「ほぼ出演♪」の大森さんでした。

今回のクールは「ちょっと無理やなあ、入院して様子見て、かなあ」っておっしゃったので「体調最優先！ゆっくり養生して！いつでも待ってるよ～！」っておしゃべりしてました。だから、春になったら、ちょっとあたたかくなったら、少し咳は残りつつも「来たわ～」ってニコニコしながら、おしゃれなお帽子で、練習会場に来てくれるもの、と思ってました。

奥様のお話では、去年の大阪フロイデの演奏会を見届けてから入院。いちど入院すると長かかりそうなので、本番が無事済んでから、と入院のタイミングも考えてくださっていたそう。間質性肺炎で、やっかいながら、療養しつつ体調維持とっていて、今年に入って一時退院もされたとのことでした。しかしその後、間質性肺炎の急性増悪で再入院。ご家族にとっても「思ってもみなかった急な旅立ち」だったそうです。

大森さんは、前々から「旅立つときはフォーレのレクイエムで」と奥様とおしゃべりされていたそうです。お通夜は 2 月 4 日、告別式は 5 日。いずれも家族葬でされます。奥様は、フォーレの CD を準備していると、おっしゃっていました。合唱団からは、お花と弔電をお送りしました。

ハット型のお帽子がおしゃれで、受付のトコロで、いったん汗を拭いて。一言二言、ちょっとおしゃべりしてくれて。大森さんがいらっしやるとバスメンバーがみんな安心した顔になって、大森さんの声を頼りに歌って。。。大森さん、絶対また会えると思ってたよ、もう会えないなんて思ってもみなかったよ。でもなあ、下界では、体調しんどそうだったもんね、空に行ったら、チョットはラクになりましたか？ハイドン、相変わらず難しいから、空から歌ってね、バスの響きを届けてよね。ほんとに寂しくて寂しくて寂しいよ。大森さん、ありがとうございました。

大阪フロイデ合唱団 団長 吉田泉

ときどき使う区民センターの地図

東梅田教会が使えないときなど、
区民センターを利用する場合があります。
よく使うトコロを知っておきましょう！

■ 天王寺区民センター

地下鉄「四天王寺前夕陽ヶ丘」下車

2月19日(水)

3月19日(水)

が、天王寺区民センターです。



■ 大淀コミュニティセンター

地下鉄または阪急「天神橋筋六丁目」

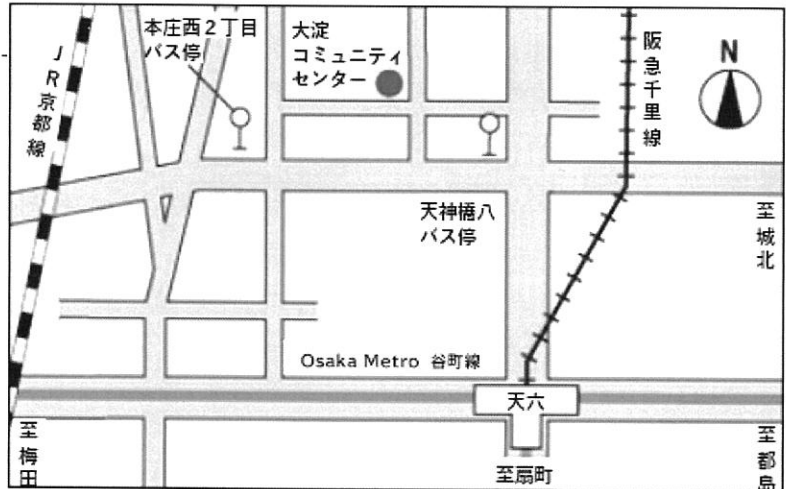
下車 徒歩 8分

大阪シティバス「天神橋八丁目」

下車 徒歩 3分

4月12日(土)の

昼間練習で使います。



■ 港近隣センター

地下鉄「朝潮橋」下車 徒歩 8分

7月12日(土) 13日(日)の強化練習で使います。

昼間の練習です。

